

## 朗読劇「顔・声・そしてひとりひとりの物語」

A わが友ジャンベ

二〇二三年十月十八日

ガザについてなにか綴つて欲しいというあなたの手紙を読んだ時、いつもならすぐに返事をするのに、今回は何日も沈黙してしまった。今は言葉がない。なぜって？

今朝、狂ったミサイルが隣の家を破壊し、その瓦礫が我が家に飛び散ったにも関わらず、私と家族が奇跡的に生き延びたからかも知れない。

今の状況があらゆる言葉を凌駕してしまっているからかも知れない。

或いは、もう語ることに意味があると思えないからかもしれない。私たちは七十五年以上、イスラエルによる日常的な殺人、包囲、そしてテロにさらされてきた。その度に、自分たちの正当な権利について声を上げてきたのに、誰も答えてくれなかつたではないか。

M 友よ、昨日、イスラエル軍はガザのアルリアハリー病院を爆撃し、現時点で五百人以上が殉死している。彼らはバラバラに切り刻まれ、肉の山となつた。（中略）「あなた、そこに転がつている手を私に頂戴。指輪でわかったの、それは娘の手。今朝、私が椅子に座るのを助けてくれた手。テレビを付けてくれた手。娘は家を出る前に私にキスをしてくれた。いつも私を優しく抱きしめてくれた。髪をとかし、爪を切ってくれた。その手は、私の力の源だった。

A 娘に最後のキスをさせて頂戴。そうすれば、私は娘の身体の破片をこれ以上探し求めなくてすむから。」「友よ、私はもうなにを書けばいいのかわからぬ。これが「言葉を綴る」ことだと言えるなら、あなたの周りの人々に読んで聞かせて、私からの感謝の意を伝えてほしい。大きな人間らしい心を持つた、誠実で自由な人間は、近頃とても少なくなつてしまつたから。

D この手紙をガザから、愛してやまなかつたパリへ。大好きだつたラヴァルへ。いつか会おう。この地球上の他の住民のように私も自由になつた時に。

「一昨年の十月に始まつて今も続いているイスラエルのガザへの攻撃ですよね。ハマスがイスラエルの人を殺して人質も取つたからいや

アリー・アブー・ヤースィーン



イスラエルが反撃したんですね。

B 直接の引き金になつたのはそれだけ、そんな単純なことじゃないですね。

C 今の手紙の文にもあつたよね「私たちはアラ伯以上、イスラエルによる日常的な殺人、包囲、そしてテロにさらされてきた」って

A そう、パレスチナ人は何十年も前からイスラエルによって支配され、自由を奪われ、難民キャンプの中で常に銃撃や暴力の恐れの中で暮らしてきたの。

そして、この一年近くにわたるイスラエルの爆撃で約六万一千人が殺され、九割の人たちが住むところをなくしている。殺された人の内、約一万人が子ども。さらにイスラエルが食料などの支援物資を入れさせないから栄養失調で死亡する子どももたくさんいるの。

B それでも五月半ばまでは国連が中心になつて食料などを配っていたけど、今はアメリカとイスラエルが主導してその代理の団体がやつているんですよね。

C 場所も遠くの、住民を強制的に追い出した場所、たつた四力所の配給所しかなんですね。

それまでは約四百力所あつたのに。

B 更に時間が決められていてそれより早く行つたり場所がちょっととすれたりすると、銃で狙い撃ちされるんだけど・・・

C すでに五百人以上が殺され四千人近くがケガさせられているつて。

A この配給システムは「食料がなくて飢えるか、わずかな食料のために命を懸けるかの一選択だ」って言われているの。

B 援助に見せかけた虐殺だともいわれていますよね。

C 二十二日の国連の発表によると、ガザ市は「飢餓」の状態になつたって書いてありましたよ。

D 「飢餓」の状態になつたってどういうことですか?

C 本当に食べ物がない状態なの。そういう食糧がなくて危険な状態を五つの段階で示しているんだけど、その内の一番深刻な段階のことだよ

E 飢餓」というと、歴史で翻った江戸時代の四大飢饉とかを思い出しますよね

B そう、普通は冷害とか雨が降らない干ばつとか火山の噴火とか、自然災害で作物が実らなくて多くの人が飢え死にするというのを思い浮かべるよね。

D それが人間の手によって行われているんですね

C ガザ市では人口の四分の一にあたる五十万人がその状態にあるんですって

E パレスチナ問題ってなんか難しくてよくわからないんで



(地図) ここがパレスチナと呼ばれている一帯で三つの宗教、ユダヤ教・キリスト教・イスラム教の聖地なんだけど、ずっとアラブ人、つまりパレスチナ人と呼ばれる人たちが暮らしていたの。

第一次世界大戦のときにイギリスが自分の国の利益のために、そのアラブ人に対して、独立したアラブ人国家を作らせることを約束し、ほぼ同じ時期に、そこに移住してきたユダヤ人に対しても、国家の建設を支援すると約束したの。

え？！そんな無茶な！！

A E D E D  
A そして、第二次世界大戦直後の一九四八年、ここにイスラエルというユダヤ人国家ができた。そこに住んでいたパレスチナ人は当然これに反発した。

A E D E D  
E なんでアラブ人が住んでいるところにユダヤ人国家を作つていいよなんて言ったんですか？

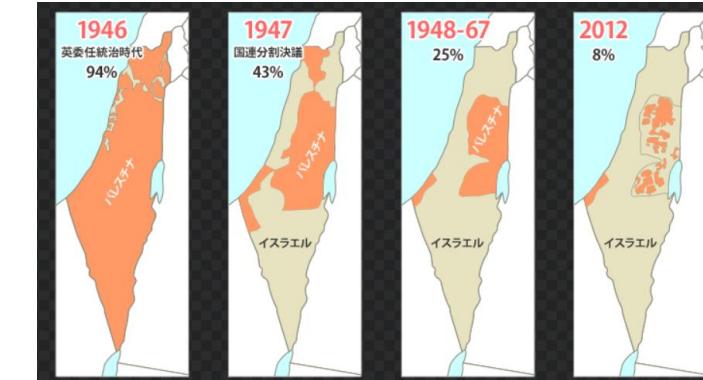
B D E D  
B ドイツのヒトラーがユダヤ人を絶滅させようとしたホロコーストと関係がありますか？

A E D E D  
A そう、その負い目があつてどこかにユダヤ人難民たちをまとめて国を作らせなきゃという考えがあつたんだよね。

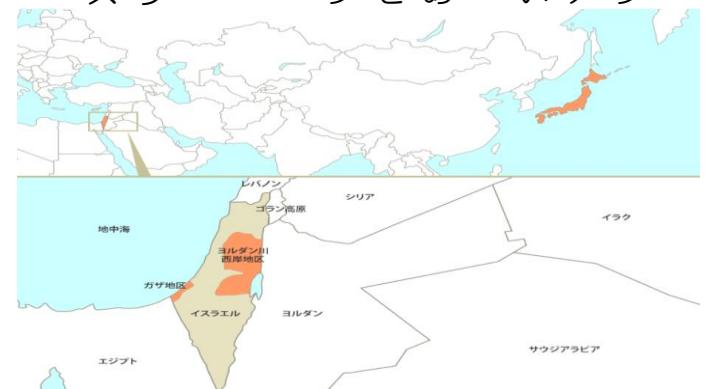
C D E D  
C パレスチナ人には関係ないのに追い出されたわけですよ。

(変遷の地図)

A A E D  
A 左は第一次世界大戦が終わった時一九四六年のパレスチナ。隣は次の年の国連の分割案。国連の特別委員会は反対したんだけどアメリカとかの大きな、力のある国が裏で多数派工作をしてね。



3



A D E A  
A そう、それで成立させてしまったの。  
B 人口的にもユダヤ人はアラブ人の三分の一の人口しかないんですね。

E D  
E 当然パレスチナ人は怒りますよね。

A D E A  
A その第一次中東戦争の結果、パレスチナ人九十万人が故郷を追われ、難民キャンプに逃れた。それが次、右から一番目の地図。その時からずっとパレスチナ人はイスラエルによる残虐な、人間とは思われない支配を受けている。その後、何度も中東戦争が起きて。パレスチナ人の住めるところは狭められ、移動も禁止されている。一番右が二〇一二年。ここまで奪われてしまった。

B 今はさらにごく一部の小さな地域に移動させられている・・

A B  
A 2001年9月にニューヨークで同時多発テロがあったというのは知ったでしょ？  
B その頃は自爆テロのニュースをよく耳にした。

D 自爆テロ？

A E C  
自分の体に爆弾を巻きつけて人「ゴミや田立つところに突っ込むんですね。  
どうしてそんなことをするんですか？

パレスチナでの自爆テロについては、次のような言葉があります。  
「家族を殺され、家や生活の場を破壊され奪われた絶望と怒りのために自爆するのです。  
ユダヤ人は世界中からやってきて、私たちの土地を奪っています。自爆攻撃はこれに  
対して「ノー」という唯一の手段なのです。私たちには戦車も戦闘機もありません。  
自爆だけが「ノー」と表現する手段なのです」

A D  
イスラエルの人たちは、パレスチナのこういう状態をどう思っているんですか？  
七月下旬にイスラエルで世論調査をやったの。「ガザの今の状況について苦痛に感じる  
か？」って。イスラエルでは人口の七割をユダヤ系の人が占めているんだけど、そのユ  
ダヤ系の人の中で「今のガザの状況が全く苦痛ではない」「特に苦痛ではない」と答えた  
人がどのくらいいたと思う？

A C  
ん・・・・・半分くらいいたとか？

A C  
74% 「イスラエル軍は倫理的な軍隊である」に対し「強く同意する」または  
「ある程度同意する」と答えた人が・・・92.5%！

E 全  
え！

E 政治家の人たちは別としても、イスラエルの普通の人たちはどうしてこんな酷いこと  
を自分の国がやっていても平気なんだろう  
教育が大きいよね。この本「国のために死ぬのは素晴らしい？」を読んだんだけど

C B  
C あ、イスラエル人のダニーさんだよね！四十年前に日本に来て家具職人をしな  
がら各地で講演をして反戦や反原発の活動をしている方だね。

B うん、イスラエルでは、地理や歴史の教科書  
では戦争前の地図は載せないで、奪った土地  
は元々イスラエルものであったように教えら  
れるの。そして「アラブ人は敵で戦争が好き  
な悪人」だから絶滅させねばならないと教えら  
れるんだって。



D あ、そういうえば、日本でも第二次世界大戦の  
ときはそうだったって聞いたことがあります。  
今だって、南京大虐殺はなかったとか、関東  
大震災の時の朝鮮人虐殺はなかったとか本気  
で言つてる人がいるよね。

E 教育つて本当に大切ですね！  
そして怖い・・

そうだ！パレスチナに関して新しい動きがありましたよね！

どんな動きですか？

フランスがパレスチナ国家を承認するって言つたんですよね。  
え？今までパレスチナって国じゃなかつたんですか？

国連加盟国内、147か国は、パレスチナを国家として認めている。

国連加盟国って全部で何か国ですか？

いや、四分の三以上が承認してるんですね？！

D E A C A D C E C E D

計算速い！

193

A だけど「五つの常任理事国」はどうも承認してなかったの。五つの国、どうだかわかる？（みんなで言う）

B 常任理事国はすぐ力が強いんですね

A C スが 常任理事国じゃないけどカナダとオーストラリアもですよね

A C イスラエルが方針を変えない限り、九月の国連総会でパレスチナを承認すると言ったのです。

A D 日本はどうなんですか？

A D B C E スが どう、「総合的な検討をしたい」ってあいまいなことを言ってる。なにしろアメリカの顔色を見ないと決められない国だからね・・・

頑張らなくちゃね！

A D B C E C 今イスラエルがやっているのはパレスチナ人に対するジェノサイドだといわれますね。ジェノサイドって大量虐殺のことですよね？

A D B C E A ある人種や民族などをすべてまたはほぼ破壊しようとしてものすごい数の人たちを殺すことですね。

以前はドイツのヒトラー、ナチスがユダヤ人を全滅させようとしたのがよく知られています。けれど他にもアフリカのルワンダの虐殺とか他にもあります。

C 自分の国、というより自分の民族が一番で他を排除しようとする考え方って、今の日本の「ジャパンファースト」もそれに近くありませんか？

A そう！この「ジャパン」って日本国籍を持っているいわゆる「外国人」は含まれないんじゃないからって言われてる。この「民族第一主義」が支持を集めている今の日本の状況はナチスドイツの始めの頃の状況にとても似ているっていう人もいるの。

B 何とかしないといけませんね

(みんなしばらく沈黙・・・)

E そして、そのつらい思いをしたユダヤ人国家イスラエルが、その痛みをもう繰り返させないと想うのでなくて他の民族に行うって・・

D 広島の平和公園にはプレートに「安らかに眠つてください。過ちは繰り返しませぬから」とて書いてあるのに。

A 今日はこのあと森瀧さんが「核と人類は共存できない」という題でお話しきださるけど、広島・長崎で被爆経験をした子どもたちの声を読んでみましょうか

(「原予雲の下より」1952年)

D げんしばくだん 坂本 はつみ 小学三年 広島  
げんしばくだんがおちると

ひるがよるになつて  
人はおばけになる

(「原予雲の下に生きて」1949年)

B あぐる口 私たちは



姉さんをさがしに  
浦上へでかけた。

・・・死がい死がい死がい死がい死がい  
足もとに死がい右にも死がい

左を向けば死がい・・・  
私は死がいにかこまれて

足が動かなくなり  
その場に立ちすくんだ。

目がまわって氣を失いそうになった。  
その時に死がいの群れの中から手が一本

スウッとあがつて「水・・・・」といつた。  
そしてその手がクタツと下に落ちた。

長崎　辻本一二夫（ふじお）の手記より  
小学校の屋上の見張りのおじさんが、鐘をたたいて叫んだ。「——敵機——」

僕は、真っ先に、おばあさんの手を捕まえて壕の一一番奥へ  
とびこんだ。もうそのとき、  
ピカッターと光ってしまった。そして僕は、強い風で、壕  
の壁にたたきつけられた。・・・・。  
しばらくして、僕が防空壕から、外をのぞいてみたら——  
一運動場いちめんに、人間がまいてあるみたいだった。  
お父さんは、待てども、待てども、現れなかつた。  
妹たちはあぐる日に死んだ。

お母さんは——お母さんもそのあぐる日に死んでしまつた。

それから——兄さんが死んだ。僕も死ぬと思った。——

一防空壕の中で、並んで寝ている誰もがみんな死ぬんだも

の・・・・・生き残った人たちが、運動場に木を集めてきて、そこでたくさんの死がいを焼いた。

兄さんも焼かれた。お母さんも、見る見るうちに骨になつて、おきの間から下へポロポロ落ちた——

僕は泣きながら、じっとそれを見ていた。

僕は、山里小学校に入った。今は四年生だ。あの運動場はすっかり片付いて、たくさんの友達が大よろこびで遊びまわっている。あの友だちは、ここでたくさんの子供が死んで、焼かれたことを知らない。

どうかした時には、ふつと、あの日のことをおもいだす。  
そして、お母さんを焼いたその所にしゃがんで、そここの土を指でいじる。

竹で深いいじると、黒い炭のかけらが出る。そのところをじっと見ていると、土の中にボートとお母さんの顔が見えてくる。他の子供がそのところを足で踏んで歩くのを見ると、腹が立つ。  
運動場へ出るたびに、僕は、あの日を思い出す。運動場は懐かしい。そして悲しい。

B

E

C D



D 広島 末次君子の手記「あの空を仰いでみたい」より

君子は被爆したとき小学校一年生でした。16年後の昭和三十六年九月に白血病のため広島原爆病院に入院しました

明日も輸血が入りますように

白血球よ おまえ そんなに増えないでくれ

今日は一月五日 入院して四か月と二十八日 次は半年

一年

お母さん よくなることがあるかしり

今は 悪いことばかり

死ぬんなら 早いほうがよい

でも 本当は よくなりたい

死ぬんなら 今日じゅうがよい

胃腸が四六時中張ったよう

顔がむつかしい

口中が気持ちわるい

足先がもえるよう

いま よいところがないんです

病んで 苦しんで死ぬのはいやだ

もう一度 普通の娘になつてみたい

お母ちゃん お母ちゃん お母ちゃん お母ちゃん お母ちゃん お母ちゃん お母ちゃん

B 藤本先生

石田先生

試験台でもかまわない どうしてもなおしてほしい  
よくなることがあるかと明日を楽しみにするよう  
いや もっと先の先を目標に闘病生活をしようと思っていますが とても苦しいです  
本当は もっと気短で すぐ泣けてきて  
明日をのみ思いわずらって苦しいんです

明日をのみ思いわずらって苦しいんです

あの服と あのパンプスで

あの青空を仰いでみたい

A 私は だれにも文句を言おうとは思いません

よくなろう

生きよう

生きぬこう

D (昭和三十七年一月十六日死亡 享年 一十五歳) (一分一〇秒)

A

C

C これ、この前読んだ記事なんだけど、ガザのジャーナリストのサイフィさん。四月三日に避難していたガザ市の学校が爆撃され、その場にいた四歳、十歳、十三歳の三人の子供を一度に失ったの。ここ読んで。

D 「F15 戦闘機から放たれたミサイルがオサマの頭を切り落とし、ヌールの体は蒸発し、リタルは右手以外がすべて消えました」

C この右の写真が爆撃前のオサマくん。  
左は顎を失ったお母さん・  
ここ読んで



E 「私は命こそ助かりましたが、今は碎かれた母の心で、子どもたちの名前を記憶と良心に刻みながら、一瞬一瞬を生きています」

C D B 自分が殺されたとしたら、300人の中の一人っていうの嫌だなあって思う

D B どうのことですか？

B A あ、わかる！広島に落とされた原爆で〇〇人が死んだとか今日ガザで〇〇人の子供が殺されたとか報道されるけど、一人一人に顔があつて 口 声があつて E 物語があつて、

B C それをちゃんと考えると、現地で何がどんなことが起こっているのかがもう少し想像できて見えるようになるかも知れないよね。

D A そうすると、関心を持つようになる！

A C そうだね！ そして遠くで起こっていることじゃなくて身近なこととして一人一人が考えてみんなで話していくことが大切だね。

C B パレスチナだけじゃなくて、世界ではウクライナを始めとしてシリアやアフガニスタンなどたくさんのこところで紛争が起きているもんね。

B C B 平和の反対は何だから知ってる？

D C B どうしたの？ 急に

B 「平和の反対は無関心である」エリー・ヴィーゼルというノーベル平和賞受賞の作家の言葉。

E 全 そうかあ・・

E 全 いろんなことを積極的に学んで知つて、みんなで色々話さなくつや！ ですね。

全 その通り！



